

現場レポート

北京事務所

日中両国の交流活動が活発化しています!

(一財)自治体国際化協会北京事務所 所長補佐 満平 ほたる (宮崎県宮崎市派遣)

2023 年度に入り、中国では地方政府主催の会議が頻 繁に開催され、日中両国の交流活動が活発化しています。 そこで、今回は、クレア北京事務所が出席した各種会 議について、3つの例をご紹介します。

「在中国日本自治体駐在代表 青島にようこそ」(山東省青島市)

2023年8月3日から4日にかけて、山東省青島市政 府主催で、「在中国日本自治体駐在代表 青島にようこそ」 が開催されました。青島市と日本の自治体などとの交流 や産業連携の促進を目的として開催されたもので、クレ ア北京事務所のほか、在青島日本国総領事館、複数の在 中国日本自治体事務所、在青島日本・中国企業が参加し ました。

1日目の交流会では、青島市政府から、「青島市初の 友好都市である下関市がある日本との関係は重要。今後 も、交流・経済協力を進めていきたい」との挨拶があっ たのち、在青島日本国総領事館、クレア北京事務所など から挨拶。その後、大阪府、大阪市、在青島企業からの PR も行われました。2日目は、青島市を拠点とするハイ アールグループの工場視察、電子商取引産業パーク(免



交流会の様子

税で購入可能な日本の商品を展示している店舗を備える 場) の視察を行いました。



ハイアール工場視察の様子



スマート会議システム視察の様子

第3回北東アジア地域協力円卓会議 (吉林省長春市)

2023年8月23日から24日にかけて、吉林省政府主催 で、「北東アジア地域協力円卓会議」が開催されました。



この会議は、吉林省が発起人となり、2019年に立ち上 げた国際会議です。

北東アジア地域の地方交流と協力、繁栄、発展を推進 することを目的として開催されたもので、中国や日本の ほか、韓国、モンゴルなど北東アジア6か国の地方政府 の首脳、国際組織の責任者などが参加しました。

円卓会議では、吉林省長による基調講演のほか、各代 表者が発言、発表をする機会がありました。

また、円卓会議と合わせて、「北東アジアを共に構築 し、未来のための協力」をテーマに、商務省、国家発展 改革委員会、中国国際貿易促進委員会、吉林省政府に よって北東アジア博覧会も開催されました。新エネル ギー協力、デジタル経済、近代的サービス産業・近代的 農業の各ブースが設置され、デジタル技術の最新トレン ドと技術開発における最新の成果が公開されました。北 東アジア博覧会執行委員会副主任からは、「今年の中国・ 北東アジア市場の規模を拡大し、海外との交流やつなが



円卓会議での様子



北東アジア博覧会の様子

りを拡大することに引き続き注力していきたい」という 発言もありました。

第 12 回東アジア地方政府会合 (山東省臨沂市)

2023年10月25日から26日にかけて、山東省臨 沂市で開催された「第12回東アジア地方政府会合」に 出席しました。地方政府の代表が地域の実情や課題を忌 憚なく報告し合い、共通する課題について議論をすると ともに、相互理解を深め合うことを目的として開催され たもので、日本、中国、韓国、ベトナム、インドネシア から、計26の地方政府の代表者が参加しました。

主催者である王桂英山東省副省長、山下真奈良県知事 らが挨拶し、その後の首長円卓会議では「持続可能な発 展」というテーマで意見交換が行われました。

メインセッションでは、「地域的な包括的経済連携 (RCEP) 協力枠組みの下で地域間交流と協力を強化す る方策」について、参加した各国地方政府の代表者が事 例紹介を踏まえながら意見を交わし、主催者である臨沂 市からは、「さらなる信頼関係の構築、相互理解の促進 のため、職員派遣をはじめとする人的交流を積極的に行 いたい」といった意見が挙がりました。



開幕式の様子



円卓会議の様子